

- プラン名：
動画制作とSNS発信を活用した
コミュニケーションと情報コンテンツの学習プログラム

- 企業名：株式会社e-Craft

- このプランは、事業計画書の以下の項目に対応しています
 1. 情報Ⅱ等の教科・科目の開設等
 2. デジタル環境の整備と教育内容の充実
 5. 文理横断的な新しい普通科の設置

●概要

情報Ⅱ（2）コミュニケーションとコンテンツ
総合的な探究／部活動

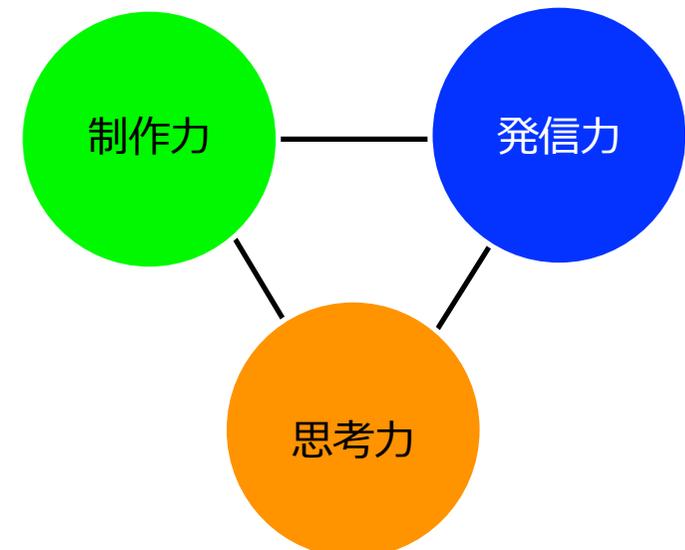
つくる前に、考える。動画とSNS発信を通して学ぶ思考の“編集力” ～機材やツールだけでなく、情報を扱う姿勢と思考を育てよう～

<対象>

総合的な探究の時間の一環として、また、情報Ⅱの開設に向けた授業や、情報Ⅱ（2）「コミュニケーションと情報コンテンツ」の授業の一環などにご活用ください。

<期待される効果>

- ①動画制作やSNS発信を題材に、情報を取捨選択し、相手に伝わる形に整えるための編集思考・技能を身につける
- ②授業内における発表やディスカッションを通して、情報の伝え方や表現の違いによる受け手への影響について探究する
- ③動画やSNSなどの身近なデジタルメディアを通して、情報を適切に扱い、発信するための姿勢や判断力を養う



●ポイント

ポイント1

身近なデジタル環境で 実施可能

- 動画制作やSNS発信など、生徒にとって身近なデジタルメディアを題材にすることで、特別な設備や高度な機材を必要とせずに授業を実施できます。
- 学校様の既存環境を活かした導入が可能です。



ポイント2

専門家による編集・発信の視 点を導入

- テレビ・広告・広報などの現場で情報コンテンツの設計・編集を行ってきた専門家が監修。
- 単なる操作方法にとどまらず「何を伝え、何を伝えないか」という判断の視点を授業に取り入れます。

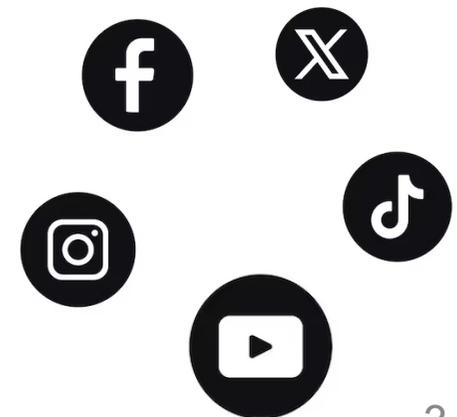


講師：安東剛志
メディアプロデューサー／プランナー
元テレビ番組制作ディレクター。
広告・広報・映像の現場経験をもとに、
情報を適切に扱い、伝えるための編集
と思考を指導。オンライン学習サイ
ト「Schoo」他、講義登壇多数。

ポイント3

情報を適切に扱う姿勢と判 断力を育成

- 動画やSNSを通して、情報の伝え方が受け手に与える影響や責任について考え、情報社会の一員として適切に発信・表現する姿勢と判断力を養います。



○動画制作とSNS発信を活用したコミュニケーションと情報コンテンツの学習プログラム

●参考価格

【条件】 30名以内 × 1クラスの場合

項目	講義内容	小計 (税込)
90分のワークショップ講義 (スマホを使ってその場でワーク)	・メディアとは？ ・企画・構成について ・撮影・編集について ・発信について	275,000円

項目	講義内容	小計 (税込)
50分のワークショップ講義を 3回開催 (PCを使用して本格編集を学ぶ)	第一回 ・メディアとは？ ・企画・構成について 第二回 ・撮影ワークショップ 第三回 ・編集ワークショップ	412,500円

【留意事項】

- ・上記は参考価格につき、詳しくはお問合せください。条件に合わせ、お見積りいたします。
- ・訪問にかかる旅費については別途お見積りさせていただきます。

●参考価格

【条件】 30名以内 × 1クラスの場合

項目	講義内容	小計 (税込)
50分のワークショップ講義を 6回開催 (PCを使用して本格編集を学ぶ)	第一回 ・メディアとは？ ・企画・構成について 第二回 第三回 ・撮影ワークショップ 第四回 第五回 ・編集ワークショップ 第六回 ・発信 (プレゼンテーション) ワークショップ	825,000円

【留意事項】

- ・ 上記は参考価格につき、詳しくはお問合せください。条件に合わせ、お見積りいたします。
- ・ 訪問にかかる旅費については別途お見積りさせていただきます。

ご興味がありましたら、以下からお問合せください。

企業名：株式会社e-Craft

メール：sales@e-craft.jp

ホームページ：<https://www.e-craft.jp/>